

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

西川ゴム工業株式会社 三原工場

(2) 事業所の所在地

広島県三原市沼田西町小原10200番39

(3) 業種

1933 工業用ゴム製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成26(2014)年度を基準年度とし、令和元年(2019)年度から令和5(2023)年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：総生産高(百万円)

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成26年度 (2014)	令和5年度 (2023)	令和1年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂	1.940	1.760 9.3	1.777 8.4	1.690 12.9	1.540 20.6	1.489 23.2	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	1.940	1.760 9.3	1.777 8.4	1.690 12.9	1.540 20.6	1.489 23.3	100.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	3,496	3,180 9.0	3799 -8.7	3596 -2.9	3477 0.5	3320 5.0	100.0
実績に対する 自己評価	2021年度、2022年度は生産量が2020年度とほとんど変わらない中、省エネ活動によりエネルギー原単位の改善が出来た。						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	照明器具の置換	電力約0.2%減	蛍光灯のLED化
2	スポットクーラーの置換	電力約0.5%減	約20年稼働のスポットクーラーの置換
3	エア漏れ修理によるコンプレッサー電力量削減	電力約0.2%減	エアリークビューアにてエア漏れチェック エア漏れ箇所是正
4	6号コンプレッサー置換	電力約0.5%減	高効率機に置換

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	環境負荷の低減 リサイクル率の向上	リサイクル率 99%以上	シリコーン廃液ドラムのリサイクル 埋め立て行きリサイクルについての 教育と分別の徹底。
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。